

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	予防接種事業	コード	02-02-01-04	担当課係	保健課健康係
事業実施期間	S23年～		担当者	谷口	電話
総合計画事業(政策)体系	大項目	健康でやさしさあふれるまちづくり			64-1820
	中項目	健やかで生き生きしたまちづくり			
	小項目	母子保健			
	施策	感染症予防			

事業について	
目的	乳幼児・児童の予防接種率を向上させ、感染症発生を予防することで、その健康を維持増進させる。また、高齢者等にインフルエンザ予防接種を実施し、高齢者の健康維持増進を図る。
対象(誰のために)	予防接種対象者(予防接種の種別により対象年齢が異なる)
内容	個別接種の勧奨及び協力医療機関、医師会等への支払い事務。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業の結果			
実施項目	17年度		
	回数など(単位)	回数など(単位)	回数など(単位)
乳幼児予防接種	3,373 件		
高齢インフルエンザ予防接種	4,809 件		

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業費(単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	36,723	国県補助金等		直接事業費		国県補助金等		直接事業費		国県補助金等	
	人件費	4,716	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
	市債			市債				市債				
	合計	41,439	一般財源等	41,439	合計	0	一般財源等	0	合計	0	一般財源等	0

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

必要人員	0.76	人		人		人
結果指標①	結果指標名	乳幼児・児童予防接種				
	結果指標量	3,373				
	単位	件				
	対前年比	—		0.00%		
	事業費	41,439,000	円		円	
	単位当たりコスト①	12,286	円		円	
結果指標②	結果指標名	高齢インフルエンザ予防接種				
	結果指標量	4,809				
	単位	件				
	対前年比	—		0.00%		
	事業費	41,439,000	円		円	
	単位当たりコスト②	8,617	円		円	

事業の成果			
成果指標名	乳幼児・児童予防接種接種率	式又は説明	(接種人数/対象者数)の平均パーセンテージ
	17年度		
成果指標量	72.6%		
対前年比			
到達目標値	75.0%	到達目標年度	平成 20年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：予防接種法	課題認識 感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、ポリオ・BCG・三種混合・二種混合・麻しん・日本脳炎・風しん・高齢インフルエンザの予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与している。
対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	
市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	「県内相互乗り入れ予防接種」について、委託料単価・接種対象者基準等に市町村毎に相違があるため、県での統一の必要がある。また、単位あたりのコストの変化は接種委託料(接種料及び診察料)の変化による。
手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	ポリオ以外は集団接種から個別接種へ移行し、(平成18年度からポリオ予防接種も個別接種へ移行)個々の健康状態に合わせ、個別接種が勧奨されるようになった。今後もさらに広報等により制度の周知を図る必要がある。
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価		
コメント	乳幼児の予防接種は勧奨接種であり、自己負担なく接種できる。また、高齢者の予防接種は任意接種でありわずかな負担で接種できる環境を提供している。平成15年度からの個別接種を今後も広報等により周知を図る必要がある。	評価区分 <A~E> B

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合			
翌年度	結果指標量①	3,440件	結果指標量②	4,820件
目標値	成果指標量	73.0%		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	広報等により個別接種の勧奨について市民に周知を図る。	随時	予防接種率を向上させ、感染症発生を予防